

第32回公立大学法人秋田県立大学役員会
議事要旨

1 日時：平成18年11月15日（水） 10：00～11：45

2 会場：秋田キャンパス管理棟2階 会議室

3 出席者

役員：小林理事長、柚原副理事長、新岡理事、森理事、竹村理事、駒野理事、倉田
監事

事務局：菅野統括リーダー、佐藤統括リーダー、金チームリーダー、智田チームリー
ダー、高橋シニアスタッフ、花方スタッフ、畠山職員

4 概要

議題

【審議】

1 システム科学技術学部教員の選考と採用について

- ・ 公募2名分（機械知能・建築環境）の選考

学部長より、機械知能システム学科教員（教授・1名）と建築環境システム
学科教員（教授または准教授・1名）の選考について報告があり、機械知能シ
ステムについては再度選考をやり直してもらうこととし、建築環境システム学
科については了承され、役員による面接を行うこととした。

- ・ 特定候補者1名分の採用

機械知能システム学科教員（教授）の特定候補者1名の採用について了承さ
れた。

【報告】

2 短期大学の取り組みに係る報道発表について

「農村地域活性化実践プロジェクト」の一環として短期大学部が開発したお米を使
用した商品の販売について、報道発表を行う際の資料についての報告があった。

その他

- ・ 法人化に関する学内周知について

法人化に関して、学生を始め学内向けに周知する媒体を作成するよう指示があった。

- ・ 学内情報誌について

学内情報誌の発行について検討中であるとの発言があった。

- ・大潟村役場でのアグリビジネス学科に関する説明等について
11月14日に大潟村役場において、アグリビジネス学科の教育内容に関する説明と大潟村等との連携に係る意見交換を行ったとの報告があった。
- ・県教育庁との意見交換会
新設高校への協力依頼等について意見交換が行われたとの報告があった。
- ・研究費の不正使用防止について
文部科学省から通知等があり、今後本学の対応の仕方についても検討を進めるとの報告があった。
- ・国際交流について
これまで進めてきたシステム科学技術学部のヒマラヤプロジェクトに代わる新たなプロジェクトの検討について報告があった。

以上